

別紙1 13の目標キーワードに関するルーブリック例(各項目とも第4段階を目標とする)

| 段階 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|----------------|------------------------|----------------------------------------------|-------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| ①自主的探究 | 自分にとって必要な情報が何かを説明できる | 必要な情報を、図書館などを利用して探索することができる | 意義や価値を感じる課題を自分で見つけ、必要な情報を適切に収集・分析することができる | 自分で選んだ課題について関連した情報を広く収集・分析し、粘り強く探究することができる | 自分で選んだ課題を深く探究し、関連した情報を広く収集・分析したうえで、探究の成果を的確にまとめることができる |
| ②批判的思考 | 自分の考えの前提を探ることができる | 自分が錯覚していたり思い込んでいたりする可能性に注意を払っている | 得られた情報や自分の考えについて、論理的に検討することができる | 自分の考えやメディアの報道その他の情報を、距離をおいて批判的に検討することができる | 様々な情報や意見について、距離をおいて批判的に検討し、的確に問題点を伝えることができる |
| ③自己表現 | 促されれば、自分の意見を表現することができる | 自ら進んで意見を表現することができる | 自分の意見を積極的に表現するとともに、他者との意見交換を建設的に行うことができる | 自分の意見を積極的に表現するとともに他者との意見交換を建設的に行い、必要があれば自然や社会の出来事を記号や数式で表現することができる | 言葉や記号、数式などを駆使して自分の意見を積極的に表現し、他者との建設的な意見交換を通じて掘り下げた議論を行うことができる |
| ④行動力 | 新たな行動に踏み出すことができる | 失敗をおそれずに意義のある行動を起こすことができる | 意義ある行動の目標達成に向けて、計画立てて取り組むことができる | 意義ある行動の目標達成に向けて、計画立てて取り組むとともに、必要があれば他者に働きかけ巻きこむことができる | 意義ある行動の目標達成に向けて、リーダーシップと計画性を発揮して取り組むとともに、状況に応じて柔軟に対応することができる |
| ⑤日本語コミュニケーション力 | 日本語で適切に対話ができる | 日本語で適切に対話ができるとともに、学習上の読み書きが正確にできる | 入門的内容の和文学術図書を的確に読解し、口頭発表することができる | 入門的内容の和文学術図書を的確に読解するとともに、論理的に構成された2千字～4千字の日本語を的確に作成し、適切に口頭発表することができる | 中程度以上の和文学術図書を的確に読解するとともに、論理的に構成された4千字程度の日本語を的確に作成し、適切に口頭発表することができる。 |
| ⑥英語コミュニケーション力 | 英語で基本的な日常会話ができる | 英語で基本的な日常会話ができるとともに、読み書きのための文法や語彙の基礎知識をもっている | 入門的内容の英語短文資料を的確に読解し、口頭発表することができる | 入門的内容の英語短文資料を的確に読解するとともに、論理的に構成された100語～200語程度の英文を的確に作成し、適切に口頭発表をすることができる | 入門的内容の英語資料を的確に読解するとともに、論理的に構成された200語以上の英文を的確に作成し、適切に口頭発表することができる |

| | | | | | |
|------------|----------------------|---------------------------------------|---------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| ⑦基盤的知識 | 学習の基本的な方法が身についている | 学習にあたって、ICT（情報コミュニケーション技術）を活用することができる | ICT（情報コミュニケーション技術）を効果的に活用しながら、主体的に学習を進めることができる | ICT（情報コミュニケーション技術）を効果的に活用した主体的学習を進め、現代的諸課題を理解するための基礎的知識を習得している | ICT（情報コミュニケーション技術）を効果的に活用した主体的学習を通して、現代的諸課題を理解するための基礎的知識を習得し、わかりやすく解説することができる |
| ⑧環境の意義 | 環境問題に関する最近の話題を紹介できる | 生命にとっての地球環境の意義を説明できる | 生命にとっての地球環境の意義と環境保護の方法について解説できる | 生命にとっての地球環境の意義と環境保護の方法について解説できるだけでなく、自分が身近で参加できる環境保護活動を複数あげることができる | 生命にとっての地球環境の意義と環境保護の方法についての理解を踏まえて、実際に環境保護活動に参画している |
| ⑨多様性の意義 | 生物多様性に関する最近の話題を紹介できる | 生命にとっての多様性の意義を説明できる | 生命にとっての多様性の意義と多様性保全の方法について解説できる | 生命にとっての多様性の意義と多様性保全の方法について解説できるだけでなく、自分が身近で参加できる多様性保全活動を複数あげることができる | 生命にとっての多様性の意義と多様性保全の方法についての理解を踏まえて、実際に多様性保全活動に参画している |
| ⑩社会貢献意欲 | 社会問題に関心をもっている | 身近な地域の課題から地球規模や将来世代の問題まで、広く関心をもっている | 社会への広い関心を背景に、社会問題の解決に向けて能動的に考えを深めることができる | 社会への広い関心を背景に、社会問題の解決に向けて能動的に考えを深め、何らかの社会貢献を行うことができる | 社会への広い関心を背景に、社会問題の解決に向けて能動的に考えを深め、継続的な社会貢献活動に参画している |
| ⑪学問を尊敬する態度 | 学問の動向に関心をもっている | 社会生活を支える高度な専門的知識・技術の内容に関心をもっている | 社会生活を支える高度な専門的知識・技術だけでなく、哲学や歴史など人間理解を追究する分野への学習意欲ももっている | 社会生活を支える高度な専門的知識・技術とともに、哲学や歴史など人間理解を追究する分野への学習意欲ももち、学問の方法や技術開発のプロセスについて理解できている | 人文・社会・自然の広い分野の学問に関心をもつとともに、学問の方法や技術開発のプロセスについて批判的に理解を深めている |
| ⑫自己成長志向 | 自分の成長課題を把握している | 自分の成長課題を理解し、それについて人任せにせず責任意識をもっている | 自分の成長課題を理解し、これまで習得した知識・技能・態度を総合して自己成長に活かすことができる | 自分の成長課題を理解し、これまで習得した知識・技能・態度を総合しながら、継続的に自己成長を進めることができる | 自分の成長課題を理解し、習得した知識・技能・態度を総合するとともに常に新たな経験に挑戦しながら、自己成長を進めている |
| ⑬相互啓発志向 | 他者と適切に関わることができる | 異なった文化や価値観から新たに学ぶことができる | 異なった文化や価値観から新たに学ぶだけでなく、異なった考えをもつ他者でも共感的に理解することができる | 異なった文化や価値観から新たに学ぶだけでなく、異なった考えをもつ他者でも共感的に理解し、柔軟に協働することができる | 異なった文化や価値観から積極的に学び、異なった考えをもつ他者と協働するなかで相互に深く啓発し合うことができる |